鹿屋市 信頼される学校づくりのための委員会　提言

令和７年２月 17 日

『鹿屋市 信頼される学校づくりのための委員会』では、市民や地域に信頼される学校をつくるために、次の提言を行います。

提　言

１　教職員一人一人が未来の担い手となる子どもたちの教育に邁進し、節度ある行動を心がけ、保護者や地域とのよりよい信頼関係を深めましょう。

・　子どもたちの成長のために、常に自己研鑽を行い、質の高い教育に努める。
・　TPO［Time（時間）・Place（場所）・Occasion（場面）］に応じた服装や身だしなみ、言動に心がける。
・　積極的に学校の情報を地域に発信し、PTA や地域とともにある学校づくりを行う。

２　教職員の不祥事は、社会や職場に与える影響が極めて大きいことを常に自覚し、過去の事例を謙虚に受け止め、信用失墜行為の未然防止に全力で取り組みましょう。

・　服務指導の際は、様々な事例を自分事として受け止め、職場全体で常に危機意識をもち、教育に対する信頼を損ねることがないように努める。
・　公・私を問わず、運転の際は交通法規の遵守に常に努める。また、心と時間にゆとりをもち、危険を予知しながら運転を行う。
・　教職員同士のコミュニケーションの活性化を図ると同時に、お互いの人権を尊重した節度ある言動に心がけ、ハラスメントを防止する。

３　業務の効率化を図りながら、教職員としての矜持をもち、質の高い教育の持続・発展に努めましょう。

・　一人で業務を抱え込まず、早めに管理職や同僚に相談することを心がける。
・　整理整頓に努め、事務処理の効率化を常に考えながら改善を図る。
・　計画的に業務を行う習慣を身に付け、時間外勤務の縮減を意識し、心身のリフレッシュや健康の保持増進に努める。